

様式第2号（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	第6回川島町災害情報伝達検討委員会	
開 催 日 時	令和2年1月28日（火）午後2時	
開 催 場 所	川島町役場 第2委員会室	
議 題	(1) 会議の公開、会議録の記録方法及び会議録署名委員の指名について (2) 報告書について (3) その他 終了後	
公開・非公開の別	公 開 ・ <del>非公開</del> ・ <del>一部非公開</del>	
非公開の理由 (非公開の場合のみ)		
出席者	委 員	飯塚 智規、木村 みちえ、関根 和則、田中 顕浩（代理 松井 慎一）、水村 一重、小川 敏晴、高野 裕幸、利根川 洋治、永田 久男、神山 文夫、尾林 浩、馬場 三郎、宇津木 康明、藤間 隆、鈴木 克久、内野 修一、石川 和貴、小久保 聡、石川 勉
	事務局職員	総務課：高城主幹、菊地主査
配 布 資 料	次第 資料1 災害情報伝達検討委員会報告書（案）	
審議会等の内容・概要		
1 開会 進行 高城主幹 2 あいさつ 飯塚委員長 この委員会についても皆様にご理解・御協力を頂きまして、最後の回となりました。今回報告書の案が出てきましたが、これを皆さまと慎重審議いただきたいと思ひます。委員会としては、今回で最後ですが、防災としては、これからがスタートとなりますのでぜひ取り組んで頂きたいと思ひます。 3 議事 議事進行：川島町災害情報伝達検討委員会 飯塚委員長 (1) 会議の公開、会議録の記録方法及び会議録署名委員の指名について 「川島町防災会議条例」に基づいて、「川島町審議会等の会議の公開に関する要綱」に基づいて、今回の会議を公開することと、傍聴について説明し、審議を行う。さらに、会議録の公開方法や署名委員についても審議を行う。また、署名委員として、飯塚委員長、関根副委員長とする。 (2) 報告書について 文章の細かい修正等については、変わっておりますが、基本的な部分は前回お示		

しした報告書（案）と同様になっております。

大きく変更した点については、昼夜人口について追記させていただきました。これは、災害情報伝達手段の整備等に関する手引きの状況分析の一つとして載せたものになります。

また、災害情報伝達の状況部分に、出典を追記させていただきました。

最後に、災害情報伝達の方向性や、結論の部分については、前回までの会議の意見を集約して載せることとし、空欄としていましたが、まとめた内容を追記させていただいております。ご確認のほどよろしくお願いいたします。

また、ご意見等を伺いたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

委員 自主防災組織を中心に、自助・共助・公助を進められるように、抽象てきでもいいので入れたほうがよいのではないかと

戸別受信機による伝達のメリットについて「屋内にて良好に」と記載があるが、デメリットの部分で、「窓の近くに置かないと聞こえない」とあるので、「良好に」を削除してほしい。

委員 西暦表示と和暦が混在しているので、和暦で統一してほしい。

委員 資料編に目次を入れていただきたい。

委員 町のホームページで掲載しようと思っております。

委員 戸別受信機のデメリットに窓の近くに置いて～「電波の受信状況によっては」を入れた方がよい。

事務局 今回の意見のものは、すべて修正とします。

委員 戸別受信機を配布する方針となりますが、その中で、屋外拡声子局の伝達メリットについて、「近年、スピーカーの性能が良くなっており～」となっているが、これを見て、屋外拡声子局が良かったとの話しなるのではないかと

事務局 メリット部分については、事実は事実と思っておりますので、載せたいと考えております。また、そのような状況でも、デメリット部分については変わらないため、このままでもよろしいのではないかなと思っております。

委員 屋外拡声子局と戸別受信機の比較の参考資料について、参考に屋外拡声機一本増やすといくらになるのか記載した方がわかりやすいのではないかと

事務局 報告内容として、一本いくらかとして載せなくもいいのではないかとかんがえております。できれば、金額的なもの概算費用として考えていただきたいと考えております。

委員 参考比較資料の戸別受信機について30年使え続けられないと思っておりますので、30年費用については削除した方がよい

事務局 30年費用については、削除したいと考えております。

委員 避難方法について、具体的な表記が残っておりますが、その部分について修正したほうがよいと思っております。

委員 シェイクアウトの方法について、注意書きを入れた方がよい。

事務局 修正させていただきます。その他の部分についても、再度事務局で確認させていただきます、修正させていただきます。

委員 屋外スピーカーはすべて無くすとの話しもあったが、今のシステムを使い続けるということか。

事務局 規格の変更により、改修は必要になりますので、改修して使い続けるとの予定です。

委員 結論として「補助として屋外スピーカー」となっておりますが、かわべえメール等と同様の扱いとした方がいいのではないか

委員 その他の情報伝達手段も含めた形で記入してほしい。

事務局 そのように修正します。

委員 戸別受信機と決まったと思いますので、新たに川島町にミニ放送局を作って放送を流してみたらどうか。

事務局 今後の参考とさせていただきます。

6 閉会 関根副委員長

以 上

署 名	印
	印